

第37回(2019年)久喜市鷲宮地区 コミュニティ祭り参加者募集

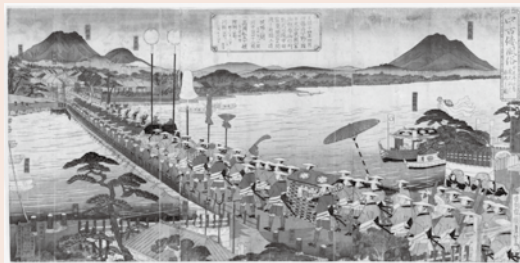
5月12日(日) 10時~15時

場所 鷲宮総合支所駐車場、久喜市コミュニティ広場
内容 ①アトラクションコーナー(郷土芸能、民踊、歌謡曲、バンド、合奏、合唱、ダンス等) ②フリーマーケットコーナー(衣類、雑貨、手芸品販売等) ③食べ物味自慢コーナー(家庭料理、自慢料理販売等) ④遊びチャレンジコーナー(遊び、チャレンジ体験、各種軽スポーツ等) ⑤企業・公共機関コーナー(企業や公共機関のノウハウ紹介等)
 ※運営ボランティアも募集しています。
 ※アルコール類の販売は禁止とさせていただきます。
対象 市内在住者(政治活動、宗教活動等の目的での参加は不可)

費用 ①②1,000円、③~⑤4,000円(テント使用料負担金含む)
申込期限 3月19日(火) 必着
申込方法 参加申込書(鷲宮地区の各公共施設で配布。市ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入の上、直接または郵送・FAX・Eメールで、鷲宮総合支所市民生活係(〒340-0295 所在地記入不要/FAX58-7019/Eメールseikatsu@city.kukilg.jp)または鷲宮東・西の各コミュニティセンターへ
問合せ 鷲宮地区コミュニティ祭り実行委員会事務局(鷲宮総合支所市民生活係内/内線134)

連載 久喜歴史だより(第88回)

房川の渡しと船橋



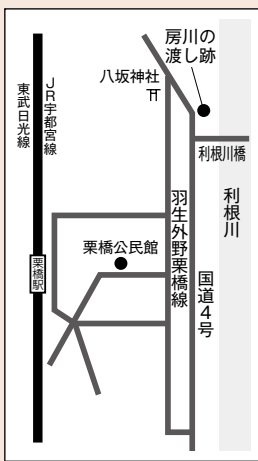
▲船橋を渡る日光社参の行列を描いた浮世絵

日光道中唯一の関所である栗橋関所は、正式名称を「房川渡中田関所」といいます。これは、江戸時代の利根川には橋が架けられておらず、渡船で栗橋宿と対岸の中田宿とを往来した渡船場が「房川の渡し」と呼ばれていたことにより、房川の渡しでは江戸幕府の御用船としても使用された通常の渡船のほか、一般の旅人や荷物を運ぶ茶船、馬を運ぶ馬船が運航しました。

このように江戸時代は船で利根川を往来していましたが、一定の期間だけ臨時に橋が架けられたこともあり、徳川将軍家の日光社参のときに架けられた「船橋」です。日光社参は江

戸時代を通じて19回実施され、特に最後に実施された天保14年(1843)の社参については詳細な記録が残っています。それによると、高瀬舟と呼ばれる大型の船50隻以上を連結し、その上に竹や木材を敷き並べて橋を架けたことがわかります。また、川の流れて橋が流されないように、大量の礎や石詰め、俵を沈め、上流から太さ11センチメートルもの虎綱で支えることで橋全体を固定しました。

船橋架橋は3か年を要したといわれるほどの大工事でしたが、社参が終わり、将軍が江戸に戻ると直ぐに船橋は撤去されました。撤去の際に虎綱は切り分けられて架橋に関わった人たちに配られたと伝えられています。現在栗橋文化会館イリスの敷地内にある吉田家水塚や郷土資料館では、そのときの虎綱の一部を展示しています。



問合せ 教育委員会文化財保護課文化財・歴史資料係(内線383)

久喜市の人口

2月1日現在
()内は前月比

人	□	153,633人	(-76)
男		76,747人	(-12)
女		76,886人	(-64)
世帯数		66,032世帯	(+45)

- 久喜市役所(本庁舎) 〒346-8501 下早見85-3 ☎ 0480-22-1111(代表) / ☎ 0480-22-3319
- 久喜市役所(第二庁舎) 〒346-0024 北青柳1404-7 ☎ 0480-22-1111(代表) / ☎ 0480-22-0300
- 菖蒲総合支所 〒346-0192 菖蒲町新堀38 ☎ 0480-85-1111(代表) / ☎ 0480-85-1806
- 栗橋総合支所 〒349-1192 間鎌251-1 ☎ 0480-53-1111(代表) / ☎ 0480-52-6027
- 鷲宮総合支所 〒340-0295 鷲宮6丁目1-1 ☎ 0480-58-1111(代表) / ☎ 0480-58-2020
- 久喜市教育委員会 〒346-0033 下清久500-1 ☎ 0480-22-5555(代表) / ☎ 0480-31-9550